

食育推進施策実施状況

食育推進施策 1 家庭における食育の推進

No	施策名	部局	取組内容	H26年度			H27年度			
				取組指標	目標値	取組 予定	結果	取組指標	目標値	取組 予定
1	朝食毎日きちんと食べよう大作戦	保福(健推)	朝食欠食率の高い若い世代に対して、朝食の大切さの普及啓発を実施し、「第2次健康おかやま21」の目標である学童期の朝食摂取100%の達成に向けて、おにぎりづくりを中心とした普及啓発イベントを行う。	朝食を毎日食べる者の増加	○朝食を毎日食べる者の割合 小学生、中学生 100%	事業名 朝食毎日きちんと食べよう大作戦 期日 平成26年8月6日 場所 岡山国際交流センター 参加者 新見市内小学6年生17名、県知事、栄養委員、事務局員 内容 おにぎり等短時間で簡単にできる朝食メニューの調理実習、フードモデル(食育SATシステム)を使った体験実習 ○朝食を毎日食べる者の割合 小学生92.2% 中学生86.3%	事業名 朝食毎日きちんと食べよう大作戦 期日 平成27年8月5日 場所 岡山県南部健康づくりセンター 参加者 真庭市立勝山小学6年生約35名、県知事、栄養委員、事務局員 内容 おにぎり等短時間で簡単にできる朝食メニューの調理実習、フードモデル(食育SATシステム)を使った体験実習 ○子どもの食事アンケートの実施	朝食を毎日食べる者の増加	○朝食を毎日食べる者の割合 小学生、中学生 100%	事業名 朝食毎日きちんと食べよう大作戦 期日 平成27年8月5日 場所 岡山県南部健康づくりセンター 参加者 真庭市立勝山小学6年生約35名、県知事、栄養委員、事務局員 内容 おにぎり等短時間で簡単にできる朝食メニューの調理実習、フードモデル(食育SATシステム)を使った体験実習 ○子どもの食事アンケートの実施
2	「ばっちり！モグモグ」生活リズム向上キャンペーン	教育(生涯)	早寝、早起き、朝ごはんなど、子どもの望ましい基本的生活習慣を育成し、生活リズムの向上を一層推進するために、市町村をはじめ、学校、幼稚園やPTA等の関係団体、保健福祉部局等とも連携し、地域ぐるみで取組を推進する。			キャンペーン月間 おかやま教育の日(11月1日)を含む1ヶ月間 キャンペーン週間 5月、6月、9月、1月のうち、それぞれ2週間 キャンペーン後の取組 優良活動表彰	キャンペーン月間 おかやま教育の日(11月1日)を含む1ヶ月間 キャンペーン週間 5月、6月、9月、1月のうち、それぞれ2週間 キャンペーン後の取組 優良活動表彰			キャンペーン月間 おかやま教育の日(11月1日)を含む1ヶ月間 キャンペーン週間 5月、6月、9月、1月のうち、それぞれ2週間 キャンペーン後の取組 優良活動表彰

食育推進施策 2 地域における食育の推進

No	施策名	部局	取組内容	H26年度				H27年度		
				取組指標	目標値	取組 予定	結果	取組指標	目標値	取組 予定
3	給食施設管理者・従事者研修会の開催	保 福 (健推)	給食施設の管理者・従事者に対して、栄養管理・衛生管理等についての研修を行い、利用者の健康保持、増進を図る。			各保健所・支所で実施予定	「給食施設管理者教育研修会」 回数:10回 参加者:408施設 510人 「給食施設従事者研修会」 回数:23回 参加者:702施設970人 「岡山県特定給食関係者研修会(岡山県給食協議会委託)」 参加者:1,093名 「岡山県栄養士研修会(岡山県栄養士会委託)」 参加者:110名			給食施設管理者研修会・従事者研修は、各保健所・支所で実施予定 岡山県給食協議会に委託して、特定給食関係者研修会を実施予定(8/5予定) 岡山県栄養士会に委託して、栄養士研修会を実施予定(9月予定)
4	健康づくり普及事業	保 福 (健推)	「健康づくりのための食生活指針」の基本を踏まえて、住民の健康づくりに対する意識を高め、望ましい食習慣の定着を促進するため、地域の特性に応じた事業を実施する。			各保健所・支所で実施予定	健康づくり普及教室 (1)栄養委員研修会 回数:476回 参加者:9,709人 (2)食生活講座 回数:1,813回 参加者:46,374人 (3)一口運動 対象延人数:144,430人 健康づくり普及イベント 回数:511回 参加者:40,900人			各保健所・支所栄養改善協議会で実施予定
5	食育サポート事業	保 福 (健推)	食育を総合的に推進するため、県内各地域で関係者の連携を深め、各地域の特性を生かした取組を進めるため、食育ネットワーク会議を開催する。			各保健所・支所で実施予定	食育ネットワーク会議の開催 各保健所・支所で計9回 年代別の食育ガイド「子育て真っ最中のあなたに贈るわくわくもぐもぐ★食育ガイド」を作成			各保健所・支所で食育ネットワーク会議を実施予定 年代別食育ガイド(高齢者編)を作成予定
6	ホームページ「第2次健康おかやま21」の充実	保 福 (健推)	21世紀の県民健康づくり指針「第2次健康おかやま21(食育含む)」を広く県民に普及するために開設したホームページの充実を図る。			適宜更新	適宜更新を実施			適宜更新予定
7	おかやま食育推進協賛事業	保 福 (健推)	地域で活動を行っている各種団体や、学校、企業、市町村等が行う事業で、食育推進の目的に沿って実施される事業を協賛事業として認定し、ホームページ等に掲載し活動を紹介する。よい事例は表彰を行う。			実施予定	おかやま食育推進協賛事業 11件認定 (当初からの認定数は51件)			継続して実施中

食育推進施策 3 学校・保育所等における食育の推進

No	施策名	部局	取組内容	H26年度				H27年度		
				取組指標	目標値	取組 予定	結果	取組指標	目標値	取組 予定
8	学校給食担当者等講習会	教育(保体)	学校給食と食育(食に関する指導)の意義と役割について認識を深め、安全で魅力ある学校給食及び学校給食指導の充実を目的に実施する。			隔年実施である。	-			主催:岡山県教育委員会 共催:公益財団法人岡山県学校給食会 対象:給食主任又は学校給食担当教諭等、市町村教育委員会の学校給食担当者等 期日:平成27年11月2日 場所:岡山県総合教育センター
9	岡山県学校給食研究協議大会	教育(保体)	学校給食の意義と役割について認識を深め、その指導と管理運営の改善充実を図るため、当面する諸問題(衛生管理、栄養管理、健康問題等)について研究協議を行い、学校給食の充実発展と、職員の資質向上を図る。			主催:公益財団法人 岡山県学校給食会 共催:岡山県教育委員会 対象:学校給食関係者 期日:平成26年7月28日 場所:コンベックス岡山	747名参加 講演「和食と給食」 講義「食育推進部会」「衛生管理部会」に分かれ、有意義な研修となった			主催:公益財団法人岡山県学校給食会 共催:岡山県教育委員会 対象:学校給食関係者 期日:平成27年7月28日 場所:コンベックス岡山
10	栄養教諭を中核とした食育推進事業	教育(保体)	栄養教諭が中核となって、家庭や地域の団体等と連携・協力した食育の取組を行うとともに、家庭に対する効果的な働きかけの方策等について調査研究を行う。			H26は、文部科学省委託「スーパー食育スクール事業」を実施	「食育支援システムを活用した、健康的な食習慣の確立及び自己管理能力の育成」 倉敷市立西阿知小学校 ①食に関する指導の授業実施(全学年) ②生活ふり取りシートを活用した生活習慣改善 ③食育支援システム(くらしき市販ヘルスジャッジ)を活用した食事内容改善 成果報告を冊子にまとめ県下に配付			H27も、文部科学省委託「スーパー食育スクール事業」を、倉敷市立西阿知小学校で実施する 取組を県下に広げ、食育の充実を図るとともに、効果等について検証する
11	小学生を対象とした社会科副読本	農水(農産)	次代を担う小学生を対象に本県の農林漁業の実態を正しく理解させるとともに、「食の大切さ」の認識を深め、「心の豊かさ」を醸成することを目的に、社会科副読本として作成・配布(岡山県農林漁業担い手育成財団助成事業)			実施予定				
12	嚙ミング30運動	保福(健推)	小学校給食時にかみかみセンサーを用いての嚙む回数を調べ、食べ物のかたい、軟らかいで回数がどれ位違うか体験することを通じて食育を学ぶ。			よく嚙んで食べることに関心がもてるよう、学校園と連携して嚙ミング30運動に取り組む(50校園実施予定)	35校園を対象に2,506人に対し歯科保健指導と食育に関する指導を実施		50校園実施予定	よく嚙んで食べることに関心がもてるよう、学校園と連携して歯科衛生士を派遣し、食育と歯科保健指導に取り組む(1201運動推進事業、H27.9～H28.2)
13	岡山県学校歯科保健研修会	保福(健推)教育(保体)	学校歯科保健関係者を対象に研修会を開催し、資質の向上を図る。			平成27年1月22日実施	323名参加 講演Ⅰ「児童生徒の歯周病」 講演Ⅱ「口呼吸が身体に及ぼす影響～あいうべ体操について～」			隔年で開催しているため、今年度はなし

食育推進施策 4 生産・流通等における食育の推進

No	施策名	部局	取組内容	H26年度				H27年度		
				取組指標	目標値	取組 予定	結果	取組指標	目標値	取組 予定
14	栄養食品普及指導事業	保 福 (健推)	各保健所で講習会を開催し、加工食品・ 外食の栄養成分表示や保健機能食品制 度に関する知識の普及を図る。				各保健所・支所で、食品の虚偽・ 誇大表示等に関する事業者からの相談 指導に応じ、食品の表示に関する知識 の普及を図る	適宜相談に対応		各保健所・支所で、食品の虚偽・ 誇大表示等に関する事業者からの相談 指導に応じ、食品の表示に関する知識 の普及を図る
15	食環境整備事業 「栄養成分表示の店」 登録事業	保 福 (健推)	飲食店で提供しているメニュー(献立)の うち、提供頻度の高い献立5つ程度につ いて、エネルギー、たんぱく質、脂質、炭 水化物、食塩相当量を表示する店舗の 登録を行い、食を通じた健康づくりを推進 する。 併せて、おいしーヘルシー提供店の健康 的なメニュー開発を支援する。	栄養成分表示に 協力する施設の数	栄養成分表示に協力する施設の数 2,000施設(H34.3月末)		栄養成分表示に協力する施設の数 1,034施設(H27.3.31現在)	栄養成分表示に 協力する施設の数	栄養成分表示に協力する施設の数 2,000施設(H34.3月末)	各保健所・支所で、飲食店等に事業の 普及啓発と、登録に対して働きかけを 行う (公社)岡山県栄養士会に委託し、栄養 計算、巡回指導等を実施する
16	ふるさと農林漁業 少年団	農 水 (農産)	小中学生を対象として、市町村の地域・ 集落で農林漁業に関する少年団を組織 し、農林漁業の体験学習、集落・地域子 供農園の設置等を実施(岡山県農林漁 業担い手育成財団助成事業)			実施予定	実施した			実施予定
17	学校給食用牛乳 供給事業	農 水 (畜産)	(学校給食用牛乳の供給) 安全で質の高い県産牛乳を学校給食に 継続して安定供給することで、児童生徒 の体位体力の向上と牛乳の消費拡大に 資する。		(学校給食用牛乳の供給) 587校、176,703人へ33,569,882本 (200cc換算)を供給予定		587校 174,011人 32,209,846本		(学校給食用牛乳の供給) 587校、174,665人へ32,925,358本 (200cc換算)を供給予定	
18	市民農園や空き農地等を 活用した体験の推進	農 水 (農振)	市民農園や空き農地等を利用して、消費 者自らが農産物を生産することにより、安 心・安全な食材の供給、地産地消の推進 を図る。		市民農園設置目標2カ所		調査中		市民農園設置目標2カ所	市民農園設置への支援
19	農業体験教育推進事業	農 水 (農産)	学校教育や地域教育の各段階で実施さ れる農業体験学習の受け皿として農業体 験学習の指導等を行うインストラクターを 置くとともに、研修場の管理や、研修メ ニューの作成により受入体制を整備す る。			実施予定	受入者数:401人			実施予定
20	食料自給率向上 県民運動の推進	農 水 (農企)	食料自給率向上に向けた県民運動とし て、食料自給率向上月間の設定、講演会 の開催など、各種啓発活動を実施し、県 民の食料自給率に対する関心の醸成を 図る。				食料自給率向上推進大会の開催・食 料 自給率向上推進大賞表彰式 啓発チラシ、野菜の種の街頭配布 県庁舎への懸垂幕の掲示(10月)	岡山県農林漁業功労者表彰表彰式 (10月) 県庁舎への懸垂幕の掲示(10月)		10月の食糧自給率向上月間において 啓発活動を実施する
21	地産地消の推進	農 水 (農企)	「自分たちの住む地域で作られたものを、 その地域で消費しよう」をキーワードに、 生産者と消費者の相互理解を深め、安全 で安心な県産農林水産物の安定供給と 消費拡大を目指す。				「おかやま地産地消の日」の普及・定着 地産地消協力店の登録拡大 直売所の運営支援 ホテル等との連携	県庁食堂での地産地消定食の提 供、メルマガでの啓発 地産地消登録店数 H26.3末304店→H27.3末330店		「おかやま地産地消の日」の普及・定着 地産地消協力店の登録拡大 地産地消協力店等との連携
22	米の消費拡大	農 水 (農企)	米を中心とした栄養バランスに優れた「日 本型食生活」を定着させるため、今後の 食生活の動向に大きな影響を及ぼす若 い世代に重点を置き、米の重要性の啓発 とごはん食の普及を進める。				地元トップクラブチームとの連携	岡山シーガルズ「県民応援デー」で の、岡山米のPR(11/22)		地元トップクラブチームとの連携 スポーツイベント等でのPR